

服装について

1 制服

- ・登下校時は本校指定の制服（ブレザー、カットシャツ、スカートまたはスラックス）を着用し、本校指定のネクタイまたはリボンをつける。
※夏季（6～9月で学校から指示のある期間）は、カットシャツにネクタイまたはリボンとする。
ただし、ネクタイ、リボンはつけなくてもよい。
- ・儀式的行事の際は、全員ネクタイを着用する。
- ・スラックス着用の際はベルトを装着する。ベルトは黒色で、穴に金属などがついていないシンプルなものを使用する。
- ・スカートの丈は膝頭がかくれる長さとする。

2 体操服

- ・指定された体操シャツ、ジャージを着用する。それらには指定された名札を付ける。
- ・体操シャツは下衣の中にきちんと入れ、ジャージは、だらしない恰好で着用しない。

3 下靴

- ・運動靴は、白、紺、黒、灰色の運動靴で靴底が平らでない物を使用する。（靴には記名をする。）

4 上靴

- ・本校指定のものを使用する。上靴は体育館シューズを兼ねる。（靴のかかとに記名をする。）

5 靴下

- ・白、紺、黒、灰色の靴下を着用する。靴下の長さはくるぶしが完全にかくれ、足首まであるものを着用する。

6 頭髪、その他

- ・学習や運動がしやすい清楚な髪型とする。
- ・頭髪は清潔さを保ち、整髪料はまわりの人が不快な気持ちにならない範囲で使用をする。また、髪の脱色、染色、パーマは禁止する。
- ・前髪は目にかからないようにする。
- ・髪は襟にかからないようにする。髪が肩にかかる場合は、ゴムで1つに束ねる。
- ・ソフトモヒカンやツブブロック、アシンメトリー等、極端な刈込や段差のある髪型、刈込が左右非対称な髪型は禁止する。
- ・過度な眉毛の加工は行わない。

7 カバン

- ・学校指定のリュックを使用する。それに入りきらない場合は、市販のサブバッグまたは指定のエナメルバッグを使用する。（カバン類には、キーホルダーやマスコット等の飾り物はつけない。）

8 冬季の防寒着

- ・部活動で使用しているウインドブレーカー、学校で指定したウインドブレーカーを着用してもよい。または、スクールコート（黒色、紺色）を着用してもよい。
- ・冬季は、シャツの上に V ネックのセーターまたはカーディガンを着用してもよい。（色は黒、紺、白、ベージュ、グレーとする。）
- ・派手でないマフラーや手袋を着用してもよい。

9 その他

- ・校内生活では、制服に指示された名札を着用する。
- ・雨傘は、黒・紺色または無色透明（半透明も可）で、無地のものを使用する。（記名をする。）
- ・カットシャツや体操シャツの下には、下着、肌着を着用する。
（体調管理や衛生面を考慮すると、カットシャツ、体操シャツの下に肌着を着用することが望ましい。）

◎健康上の理由等で学校生活に不都合な点が生じた場合には、その都度、学級担任の先生に相談をする。